



つづきウォーク&フェスタ

2009年は
区制15周年 開港150周年

やっぱり、スタート・ゴールは大忙しです。



当日は天気にも恵まれ、都筑区の公園や緑道を歩き、楽しく、そして清々しいひとときを過ごしました。



今回は、都筑区制15周年・横浜開港150周年を記念して、古(イニシエ)の都筑に触れていただける内容でした。



参加された皆様はチェックポイントを順にまわり、催しに参加され、スタンプを集めながら「完歩」を目指しました。



ゴール地点では、中高生によるバトン・ダンス・吹奏楽のパフォーマンス(フェスタ)で皆様の「完歩」を迎えました。



会場では、格安の豚汁・わたあめを用意しました。



今回のイベントでは初の試み!
リユース食器でゴミの大幅減量に大成功!



今年も『つづきウォーク&フェスタ』へのご参加をお待ちしています!



つづきウォーク&フェスタ

地区活動を紹介します

“ピー・ピー・ピー”竹笛づくり

東山田地区 金城正浩

東山田地区青少年指導員は、東山田小学校こどもまつり（10月18日）・山田小学校こどもランド・イン山田（11月15日）において、両校のPTAと協力し竹笛づくりを実施しました。

両校のイベントは、一言で言えば中学校や高校の文化祭のようなもので、小学生が大変楽しみにしている行事のうちの一つです。

竹笛づくりは、音が出る場所を探すのが少々大変ですが、低学年には特に人気があります。小学生に竹の内部の掃除と音が出る場所を探してもらい、最後の組み立ては私たちが行っています。

この竹笛づくりの実施にあたっては、事前準備作業として竹の切り出しを一年前の秋頃からはじめ、夏には竹笛の吹く部分などの部品加工をします。今回は、部品加工にあたっ



て山田地区青少年指導員の方々に協力してもらいました。

竹笛づくりは、出来上がると子ども達の吹く気持ちの良い音色が学校内に広がっていきます。来年もこの時期に合わせ準備を進め、子ども達とのふれあいを大切に思う心を忘れないよう、取り組んで行きたいと思います。

ソフトボール

池辺町では、小学生を対象として、ソフトボールチームの活動を行っています。

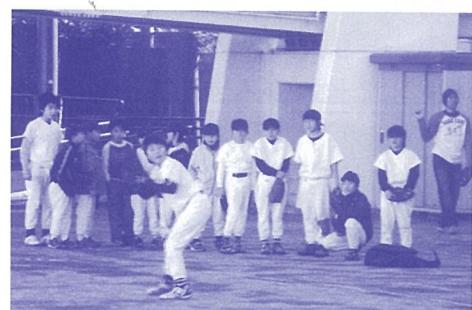
もちろん、男子だけではなく、女子の参加も可能となっていて、非常に親しみ深いチームとなっています。私たち青少年指導員と、体育指導委員が中心となって、指導及び監督をし、子ども会、保護者、また地域の方々の協力と理解を得て行っています。

ねらいとしては、「ソフトボールを通して、スポーツマンシップ=モラルを理解させ、健全な精神を養う」ことですが、実際には「横のつながりだけではなく、縦のつながりも大事にし、なおかつ楽しくやろう」というものを根底に、日々、子ども達と共に汗を流しています。ただ、「楽しくやろう」という言葉は深いもので、試合においても楽しさを重視すると、なかなか勝利に結びつかず、さらに敗戦後も悔しがる姿を見るケースが少なくなっ

池辺地区 田丸陽

ています。

私は中学・高校の6年間、野球部に所属していました。管理体制



による、いわゆる「勝利至上主義」による育成を経験してきました。しかし、そこには「楽しさ」は少なかった記憶があります。

いま現在、指導者の立場になって、「楽しさ」と「勝利」の大切さに気付きました。この二つの両極端のキーワードをうまく統合し、子ども達に伝えるのは難しいということにも気付きました。

大人という上からの目線ではなく、楽しみながらも勝つことのできるチーム作りを目指して、子どもたちと共に頑張ろうと思います。

グランドゴルフで親睦

「第25回親と子と先生と地域のスポーツ大会」が8月17日、東方公園・多目的広場において32チーム（約211人）が集い開催されました。

この大会は今回で25回を数える歴史あるイベントです。日頃触れ合う機会が少ない、都田中学校区の生徒・児童と先生と地域の人達が一堂に会し、スポーツを通じ互いの親睦を深め、学校・家庭・地域が協力し合いながら、その教育力を高め、児童・生徒の健全育成を目指すことをねらいに行われています。

当日は、曇り時々小雨の少し肌寒い感じの天候で、空模様を気にしながらのプレーになりました。

さて、このグランドゴルフは高齢者を中心に、ここ数年ゲートボールに代わって人気急上昇のスポーツです。この大会も昨年より、ゲートボールからグランドゴルフに変更して行われるようになりました。

競技は生徒、先生、自治会、都田小・都田西小・都田中学校各PTAの、各チーム5名に

佐江戸加賀原地区 三浦 将男



よる団体戦で行われました。競技は、自治会の上級プレーヤーはアンダーパー（3打で上がるところを2打か1打で上がる）で回っているのに対し、生徒のなかにはパースリー（3打で上がり）を7オーバーの10打で回る生徒もいて、真剣なプレーのなか、笑顔やため息が漏れる光景が随所に見られました。

大会運営では、都田中学校PTAが長年スポーツを通して親睦を重ねて来た甲斐があって、学校と地域の輪が一段と広がっていることを実感しました。これからも、地域と生徒が短い時間であっても接する機会を大切にすることによって、子どもたちの健全な育成につながっていくものと思います。

都筑区民まつりレポート

11月3日（月・祝）、都筑区民まつりが開催されました。青少年指導員は例年どおり、そば・うどん、竹工作体験、ミニ動物園が担当です。どんよりとした曇り空でやや寒かったので、温かいそば・うどんが例年にも増してよく売れ、1時頃に800食以上が完売となりました。

私は、今回初めて竹工作体験を担当しました。竹ポックリはいつも人気があり、たくさんの数を用意してもすぐになくなってしまいます。今年は午前75組、午後75組の完成品を配布しました。



竹ポックリで切り残した竹の、節のない部分を子ども達が一所懸命にのこぎりで切ります。見ていい

勝田茅ヶ崎地区 山田 謙一

られなくてつい手が出てしまう親もいます。午後には竹ポックリで歩き回る子ども達の姿をあちこちで見ることができました。



ちょっと手の空いた時にミニ動物園の様子を見に行きました。こちらもふだん動物に触れていない子ども達が多いためだと思いますが、抱っこされる動物達がかわいそうなくらいの人気です。

それぞれの作業はなかなか大変ですが、会場で子ども達の嬉しそうな顔を見ることができ、私たち青少年指導員にとっても楽しいひとときでした。

インターナショナル・スクールでの国際交流

荏田南地区 堀 間 勝 利

みなさんは『東京横浜独逸学園』をご存知でしょうか?

日本在住のドイツ、スイスなどヨーロッパの国々の国籍を持つ子どもたちが通うインターナショナル・スクールです。仲町台にほど近い茅ヶ崎公園の南側に位置する環境の良い場所にある学園です。

この独逸学園で10月11日(土)に『オクトーバーフェスト』と呼ばれる学園祭が開催されました。バンドや和太鼓の演奏、ソーセージやポテト、自家製ケーキなどドイツ料理の模擬店が並ぶ国際交流イベントです。

青少年指導員は、学園祭のイベントの一つである『ジャパン EU フレンドシップラン』の運営サポートのために参加しました。独逸学園の生徒と日本人ランナーが一緒になり、区内の緑道を2.5km、5km、10kmのコースに分かれて健脚を競うマラソン大会です。



あいにく前夜からの雨模様で当日の朝も小雨が降ったり止んだりの、ランナー泣かせの天気となりました。

その中で、6~11歳までの子どもたちが参加する2.5kmコースが10時にスタートしました。足元が滑りやすいので、全員が無事にスタートしてくれることを祈っていました。

ところが、スタートと同時に最前列の子どもが転倒するというアクシデントが発生しま

地区活動を紹介します

こま廻し

中川地区 石坂好美

今年(2008年)もまた、12月23日(天皇誕生日)に、つづき地域活動ホーム「くさぶえ」で、私たち中川地区の青少年指導員は、昔遊んだ「こま廻し」で、子ども達と一緒に遊びました。



した。幸いにも、係員がすぐに後続の子どもを制止し、軽いケガで済んだ子どもはすぐに再スタートをきり、見事2位に入賞しました。

子どもたちが一生懸命走る姿は非常に微笑ましく、自然と『がんばれ!』と声援をしたくなります。

お腹が痛くて泣きながら走っている子。フラフラになりながら最後まで走り切った子。子どもたちが安全に走れる環境作りのサポートを出来ることに非常にやりがいを感じると共に、年々多くの子どもたちが参加してくれるることを願っています。

順位も大事かもしれないが、最後まであきらめずに完走する子どもたちに拍手を送りたいと思います。



このマークは、青少年に優しい環境を願ってヨコハマの青少年指導員が決めたものです。

あいちゃん